

平成17年度事業報告書

(平成17年4月1日より平成18年3月31日まで)

・ 事業に関する事項

1. 顕彰事業

1.1 C&C賞

(1) 受賞者の選考・決定

平成17年2月15日に開催された平成16年度第3回審査委員会、及び同3月2日に開催された平成16年度第3回評議員会及び第4回理事会において、2005年度C&C賞の募集要項及び公募から選考に至るスケジュールが審議・承認された。

これを受けて、平成17年4月15日に財団事務局から国内100名、海外109名の有識者宛に推薦依頼状を発信し、締切り期日の同5月31日までに、国内外あわせて28件の候補者(グループ)の推薦があった。このうち17件が新規の推薦であり、昨年度までの累計と合わせて169件となった。

平成17年7月5日に平成17年度第1回審査委員会が開催され、累計169件の候補者から過去10年間に推薦実績のないものを除外し、残る124件の候補者について慎重に審議の結果、2005年度C&C賞受賞候補者として次の2グループ6名が選考された。

グループA

榎 啓一氏	(株)NTTドコモ東海 代表取締役社長
夏野 剛氏	(株)NTTドコモ 執行役員
松永 真理氏	松永真理事務所代表、バンダイ取締役

業績記

携帯電話のサービスを飛躍的に発展させた"iモード"を創出し、これを世界中に展開可能なビジネスモデルにまで高めた業績

グループB

Dr. R. E. Kahn	CNRI社 社長/最高経営責任者
Dr. L. G. Roberts	Anagran社 最高経営責任者/社長
Prof. L. Kleinrock	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 コンピュータサイエンス学科教授

業績記

情報通信ネットワークの根幹を成すパケット交換原理を提唱し、その通信プロトコルTCP/IPを発明し、ARPANETなどの初期インターネットを構築することによりインターネット隆盛の基礎を築き上げた業績

この選考結果を受けて平成17年7月21日に平成17年度第2回評議員会及び第3回理事会が開催され、審査委員会原案の通り上記6名を2005年度C&C賞受賞候補者として内定した。

各候補者に連絡をとり、いずれの候補者も受賞を快諾され、ここに2005年度C&C賞受賞者を正式に決定した。

(2)表彰式典

2005年度C&C賞表彰式典を、平成17年12月12日(月)午後3時からホテル日航東京において挙行了した。

まず贈呈式では、招待者と一般参加者計約100名の列席のもとで、末松審査委員長より受賞者及び受賞理由の発表があり、次に佐々木理事長より、6名の受賞者に、賞状、賞牌及び賞金目録が手渡された。続いて受賞者による受賞講演があり、その後、参加者全員によるカクテル、受賞者及び招待者によるディナーパーティが行われた。

1.2 C&C若手優秀論文賞

審査対象論文60件が平成17年9月5日に予備審査に送られ、10月26日までに、その中から9件の受賞候補論文が選考された。

受賞候補論文9件の中から、平成17年11月15日に開催された平成17年度第2回審査委員会において、2005年度C&C若手優秀論文1件が決定され、平成18年1月27日にNEC泉華荘で開催された助成会において、受賞者に賞金20万円が授与された。

2. 研究助成事業

平成16年3月2日に開催された平成16年度第3回評議員会及び第4回理事会において平成17年度事業計画が決定され、前年までと同様に国際会議論文発表者助成、外国人研究員助成、そして若手研究員助成を実施することとなった。研究助成はいずれも極めて好評であるので、基金の低金利状態が続いているが研究助成費予算総額を平成16年度より200万円増額し2,700万円とすることとした。

2.1 国際会議論文発表者助成

平成17年度国際会議論文発表者助成は、前年までと同様に前期と後期の年2回の募集(公募)を行った。応募と助成の実績は次表の通りであった。

	前 期	後 期	年間計
応 募 (名)	113	75	188
助 成 (名)	41	45	86
助成額(万円)	782	842	1,624

2.2 外国人研究員助成

平成17年度外国人研究員助成は、前年度と同様年一回公募による募集を行なった。助成者は平成16年11月16日に開催された平成16年度第2回審査委員会において3名を内定した。その後、内定者1名より受給開始前に辞退の連絡があり、応募と助成の実績は次表の通りでとなった。なお、助成期間は平成17年4月分より1年間とし、助成額は1名あたり月額10万円で、年間120万円であった。

応 募 (名)	26
助 成 (名)	2
助成額(万円)	240

2.3 若手研究員助成

平成17年度若手研究員助成も、前年度同様年1回公募による募集を行った。平成17年11月15日に開催された平成17年度第2回審査委員会において審査が行われ、2005年度若手研究員として3名が選考された。助成金は平成18年1月27日に開催された助成会において、1名あたり200万円が支給された。

応 募 (名)	21
助 成 (名)	3
助成額(万円)	600

3. 調査研究事業

平成17年2月9日に平成16年度第2回調査研究運営委員会が開催され、平成17年度事業計画及び予算が審議された。その審議結果に基づいて、平成17年3月2日に開催された平成16年度第3回評議員会及び第4回理事会において、平成17年度事業計画及び予算が承認された。

平成17年4月25日付けで、平成17年度調査研究(テーマ「ユビキタス都市」)を、株式会社国際社会経済研究所(社長:後藤哲郎、東京都港区三田一丁目4番28号)に委託した。

【調査研究の主な成果物】

(1) 「ユビキタス都市」調査研究報告書(4分冊)

(株)国際社会経済研究所 平成18年3月発行

- ・ ユビキタス社会における IT 国家戦略
- ・ e ガバナンスと都市
- ・ ユビキタス都市と情報アクセシビリティ
- ・ ユビキタス都市に期待される生活者ニーズに関する調査研究

(2) 出版物

『市民にやさしい自治体ウェブサイト - 構築から運用まで』

NTT出版 平成17年12月2日発行

『コンピュータが計算機と呼ばれた時代』

(株)アスキー 平成17年12月14日発行

『インターネットにおける言語と文化受容』

NTT出版 平成17年12月26日発行

(3) 成果発表会

C & C 振興財団シンポジウム開催

テーマ: 「災害時の情報アクセシビリティ」

日時/場所: 平成18年2月3日/泉ガーデンコンファレンスセンター

4. その他の活動

今年度当初に財団事業の円滑な運営のため、前年度繰越金の一部によりC&C活性化基金を設けた。今年度は同基金により以下の活動を行った。

1) C&C賞に関する調査及び検討会

C&C賞認知度調査

調査委託先: (株)日本電気特許技術情報センター

調査時期: 2005年4月～5月

C&C賞海外受賞候補者調査

調査委託先: 有限会社 ビジョンブリッジ

調査時期: 2005年5月～6月

“今後のC&C賞をどうする”検討会開催

日時: 平成17年6月13日(月) 午後5時～7時

場所: NEC本社ビル メンバー: 審査小委員会

上記調査と検討会の結果を2005年度C&C賞選考に反映し、時代に相応しく、その受賞が後継者の研究活動推進の励みとなる受賞者を選考することが出来た。

2) 2005年度C&C賞受賞者による講演会

日時：平成17年12月13日(火) 午前10時～午後4時

場所：東京コンファレンスセンター(水道橋)

講演者：2005年度C&C賞受賞者6名全員

参加者：一般公募により138名が参加

多くの一般参加者にC&C賞受賞者の講演聴講の機会を提供した。

3) 中国人助成受給者との交流会

日時：平成18年3月23日(木) 午後3時～午後8時

場所：NEC中国研究院 (北京)

参加者：中国人過去受給者11名が参加

中国在住の当財団外国人研究員助成及び国際論文発表者助成の受給者を集めた交流会を開催。受給者同士の人的ネットワークの拡大、また、研究協力の基盤構築に役立てた。

4) “C&C”のイメージ調査

調査委託先： 有限会社 ビジョンブリッジ

調査時期： 2006年2月

将来的な財団名称、今後の財団活動の参考とするため、現時点における“C&C”という言葉のイメージを調査した。

・総務に関する事項

1. 理事会・評議員会

平成17年度中に次の理事会及び評議員会が東京都港区白金台五丁目7番16号日本電気泉華荘会議室において開催され、各議案が審議・承認された。

(1) 平成17年度第1回理事会 (平成17年5月11日)

第1号議案 平成16年度事業報告書及び決算報告書承認の件

第2号議案 次期繰越収支差額処分の件

第3号議案 理事辞任の件

(2) 平成17年度第1回評議員会 (同上)

第1号議案 平成16年度事業報告書及び決算報告書受領の件

第2号議案 理事選任の件

(3) 平成17年度第2回理事会 (同上)

第1号議案 専務理事互選の件

第2号議案 常勤役員報酬の件

- 第3号議案 事務局長委嘱同意の件
- 第4号議案 顧問委嘱推薦の件
- 第5号議案 C&C活性化基金設立及びそれに伴う特別会計について
- (4) 平成17年度第2回評議員会（平成17年7月21日）
 - 第1号議案 2005年度C&C賞受賞候補者審議の件
- (5) 平成17年度第3回理事会（同上）
 - 第1号議案 2005年度C&C賞受賞者決定の件
- (6) 平成17年度第3回評議員会（平成18年3月1日）
 - 第1号議案 寄附行為変更案審議の件
 - 第2号議案 平成18年度事業計画案審議の件
 - 第3号議案 平成18年度収支予算案審議の件
 - 第4号議案 寄附金募集規定案審議の件
- (7) 平成17年度第4回理事会（同上）
 - 第1号議案 寄附行為変更案承認の件
 - 第2号議案 平成18年度事業計画案承認の件
 - 第3号議案 平成18年度収支予算案承認の件
 - 第4号議案 寄附金募集規定案承認の件

2. 理事及び資産総額の変更の件

平成17年6月7日に理事及び資産総額の変更に関する登記申請書を東京法務局港出張所に提出し、同日付で受理された。

3. 平成17年度事業日誌

平成17年

- 5月11日 平成17年度第1回理事会、第1回評議員会及び第2回理事会開催
- 5月25日 平成17年度第1回調査研究運営委員会開催
 - 議題1 平成16年度調査研究報告
 - 議題2 平成16年度調査研究事業収支決算報告
 - 議題3 平成17年度事業中間報告
 - 議題4 平成17年度調査研究事業予算案(詳細)
- 5月31日 2005年度C&C賞候補者推薦締切
- 6月13日 “今後のC&C賞をどうする”検討会開催
- 7月 5日 平成17年度第1回審査委員会開催
 - 2005年度C&C賞受賞候補者の選考
- 7月21日 平成17年度第2回評議員会及び第3回理事会開催

- 11月15日 平成17年度第2回審査委員会開催
- 平成17年度C&C若手優秀論文賞受賞者の選考
 - 平成17年度若手研究員助成者の選考
 - 平成18年度外国人研究員助成者の選考
- 12月12日 2005年度C&C賞表彰式典をホテル日航東京にて挙行
- 12月13日 2005年度C&C受賞者による記念講演会を東京コンファレンスセンターにて挙行

平成18年

- 1月27日 C&C若手優秀論文賞表彰及び研究助成会
平成17年度C&C若手優秀論文賞受賞者表彰並びに、
平成17年度若手研究員及び平成18年度外国人研究員
助成証書伝達
- 2月 1日 平成16年度第2回調査研究運営委員会開催
議題 平成17年度調査研究の進捗状況中間報告
議題 平成18年度調査研究委託について
- 2月 3日 C&C振興財団シンポジウム開催
- 2月14日 平成17年度第3回審査委員会開催
- 平成18年度事業計画の審議
- 3月 1日 平成17年度第3回評議員会及び第4回理事会開催
- 3月23日 中国人助成受給者との交流会開催

この間、平成17年9月と平成18年3月に国際会議論文発表者助成の書類選考が審査委員によって行われた。